



# MYOKO法人ボランティア養成キャンプ

(自然体験活動指導者(NEALリーダー)養成研修単位互換事業)

実施期間：令和5年5月20日(土)～21日(日)

## 目的・趣旨

青少年の自立や健全育成、社会参加を促進する上で重要な役割を果たす青少年ボランティア活動を担う法人ボランティアの養成を目的とし、講義や演習、野外活動体験等の研修をとおして、青少年教育におけるボランティア活動に必要な基礎的な知識・技術について学ぶ機会とする。

## 事業概要

【参加者数】 50名(大学生40名 高校生3名 社会人7名)

【実施内容】 国立青少年教育振興機構ボランティア養成共通カリキュラムに基づき、各種講義や演習を実施した。(以下が主なもの)

□(講義) 青少年養育 □(講義) ボランティア活動の意義

□(講義・演習) 安全管理 □(講義・演習) ボランティア活動の技術

【外部指導者】(講師) 中野 充 氏(新潟青陵大学 准教授)

(講師) 頸南消防署員

(法人ボランティア) 8名

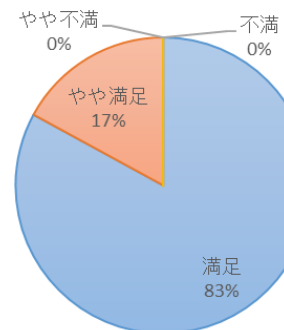
## 事業のポイント

- 近隣大学と連携して学外実習等に位置づけ、参加した学生が単位取得できるようにした。
- 先輩となる法人ボランティアが中心となって指導にあたり、法人ボランティアとしての活動のイメージがつきやすいようにした。

## 成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 近隣大学との連携により、効果的な広報等もできたことから、参加者数も40人以上となった。
- アイスブレイクを開会式後、各演習前、2日目の講義前などに設けたことにより、参加者同士や先輩ボランティアとの関係がよりよいものとなった。
- アイスブレイクや野外炊事の指導にあたっては、法人ボランティアが中心となって実施し、ロールモデルとして活動する姿を見せることで、ボランティアの魅力を伝えることができた。
- ボランティアの活動紹介では、実際に活動を行っている法人ボランティアが紹介をし、単なる事業内容だけでなく自身がボランティア活動に参加して学んだことや成長できたことなどを紹介してもらった。

### 参加者満足度



## 事業の様子



開会式



先輩の法人ボランティア



安全管理で実施した普通救命講習



野外炊事



野外炊事の指導



講義の合間のレクリエーション



集合写真

詳しい様子はこちらより！



[https://youtu.be/bFl\\_vUn\\_IKU](https://youtu.be/bFl_vUn_IKU)



自然の家 公式動画(YouTube)

妙高三ミチャンネル



## 参加者の声

- 普段の大学では経験できない学びが沢山あり、実践的な知識な技能を身につけることが出来とても楽しく有意義1泊2日間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。
- 仲間と協力するのは本当に楽しくて、すぐに仲が深まっていい経験だった。実際にボランティアに参加しようという思いが強くなった。

## 課題

- 今後も継続的にボランティア活動に参加してくれるよう、連絡体制を整えるとともに、ボランティアの活動の場を事業の運営補助だけでなく、スキルアップ研修・施設整備・ボランティア同士の交流など多岐に渡って設けていく必要がある。